

和泉短期大学 同窓会 ～人と人とのつながりを大切に 和泉とともに～

いずみ

Alumni
Association
IZUMI

2020年8月発行

第 11 号



今後の同窓会活動に 期待すること

学校法人 和泉短期大学
理事長 深町 正信

北原白秋の詩に、「真実一路の旅なれど、真実鈴ふり、思い出す」という詩があります。この詩が示していますように、私達、人間は誰しも、ただ一度の人生の旅を真実に生きたいと願わない人はいないと思います。しかし私達はお互いに自分の人生を振り返ってみて、私の人生は真実であったとなかなか言い難いのでありますが、そのように不真実な道に迷い出た自分を、再び、清らかな音色の巡礼者の鈴が引き戻してくれるというのが、この北原白秋の詩の意味であろうかと思います。

聖書を開いてみますと、使徒パウロによれば、このように不真実な道に迷い出ている者を真実な道に再び、立ち返らせてくれる、この鈴の音ともいうべきものが、聖書のコリントの信徒への手紙第一 13 章 13 節に記されている「信仰と、希望と、愛と」これらの三つであると示しています。

建物が建てられるとき、初めにとても深い穴が掘られ、そして、くい打ちがなされ、セメントが流し込まれて、しっかりとした土台がつくられます。したがって建物は少々大きな地震が起こっても、びくともしないで、建っているわけです。大震災の被害写真にみられるように、たとえ地上 10 階という高い、立派なビルディングを建てたとしても、その土台が浅く、弱く、脆いものであれば、それは必ず倒壊し、横倒しになるであります。したがって、

この聖書の言葉は私達の和泉短期大学の同窓会活動を含む私達の人生全般への大切な警告のように思われます。

現代の日本の社会は誠に残念ながら、神に対しても、また、人に対しても無責任社会であります。今こそ、私達は責任、英語の Responsibility をもって、和泉短期大学の同窓会のために心をつににして、祈りつつ、主に祝福される事業を具体的に計画してゆくならば、必ず、これまで以上の素晴らしい、生き生きとした活動が具体的に実施されることであらうでしょう。

今年度、同窓会の委員として、又、会員として学長、事務局長を助けて、ご尽力くださいました同窓会の皆様方御一人おひとりに対して心からの感謝を申し上げます。

2020年5月20日



会長挨拶 &

会長 遠藤 陽子 (26期生・1992年3月卒業)

総会報告 2020年2月22日 第10回定期総会(改選)開催される。

この度の新型コロナウイルスの感染拡大により罹患された皆様方にお見舞いを申し上げますと共に、亡くなられた皆様方に対しまして、心より哀悼の意を表します。また、医療関係者の皆様はじめ私達の生活を支えてくださっている皆様、そして、何より同窓生の皆様におかれましても、日々保育・福祉の現場でご尽力されていること、感謝と尊敬の念でいっぱいでございます。

これまでに経験したことのない災害へと発展してしまい、私達の日常生活も変化せざるをえない現状となりました。短大でも、3月の卒業証書・学位記授与式、修了証書授与式、4月の入学式中止をはじめ、授業開始も6月からとなり行事等にも変更が生じています。さらには感染拡大予防として様々な工夫や配慮が求められる日々となっています。

私達同窓会の活動は、短大の予定に沿うところが大きい為、現時点では未確定の部分が多くございます。しかし、同窓生・在学生・母校の為に力を尽くす形は変わりません。一日も早くこの災害が終息することを祈りながら『その時出来る事』に一生懸命取り組んでいこうと思っています。

最後になりましたが、今年2月にはコロナウイルス対策として規模を縮小し定期総会を開催致しました。ご出席くださった皆様に各議案を承認いただき、4月から新役員体制でスタートしております。中村圭輔さん(39期・書記) 穴井康夫さん(41期・書記)は任期満了で退き、新たに林和也さん(専6期・副会長) 松井芳弘さん(39期・書記)の2名が加わりました。

同窓会いずみは、今後も短大はじめ関係各所の皆様との連携を深めながら『新たな生活スタイル』に合わせた活動をしてまいります。どうぞ皆様、ご支援宜しくお願い致します。同窓生の皆様のさらなるご活躍とご健康を願い、あいさつとさせていただきます。



●新役員ご紹介 任期 2020年4月1日～2022年3月31日

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 会 長 | 遠藤陽子 (26期) |
| 副 会 長 | 川井昶彦 (42期)・林 和也 (専攻科6期) |
| 書 記 | 松井芳弘 (39期) |
| 会 計 | 洲藤和泉 (26期)・臼井智恵子 (26期) |
| 会計監査 | 大石さち子 (48期)・竹下未樹 (48期) |
| 監 事 | 佐藤美紀 (専門12期)・中野陽子 (29期)・曾根真理子 (23期) |



同窓会・活動あれこれ

この一年も様々な活動を通じて、学生・卒業生のみなさんと共に過ごす時間を持つことができました。クリスマス点火祭では、学生お一人お一人にクッキーをお渡ししました。

卒業後も母校和泉短期大学が身近な場所でありつづけられるよう活動していきたいと思います



ペンリレー 「同窓生は今」



前回のペンリレーはいかがでしたでしょうか。

今回は和泉短大卒業後、専攻科に進まれた方にペンをつなぎたいと思います

 平良 遙さん

2014 年度専攻科卒業 (グループアドバイザー 佐藤美紀先生)



【学生生活の思い出】

私は、児童福祉学科で保育を学び、卒業後は専攻科に入学し介護について学びました。

和泉短期大学に入学した当時は、新しい環境や初めての授業などで不安な気持ちでいっぱいでしたが、学生生活を進めていく中で友人の存在が大きくなって行きました。

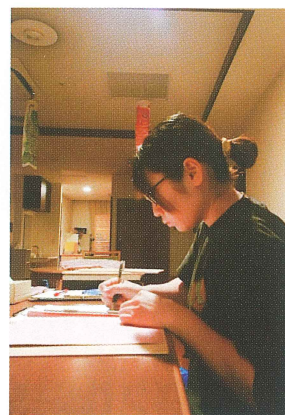
日々の授業での課題、テスト勉強、実習・・・これらは児童福祉学科と専攻科で共通しており、様々な場面で協力し合ってきたからこそ乗り越えられてきたのだと思います。

児童福祉学科時代は、はっぴいやいずみ祭でのサウンドコンテスト、サークル活動など様々な経験をさせていただきました。中でもサウンドコンテストはとても印象に残っており、同じグループの仲間と本番に向けて練習を積み重ね、本番では元気よく楽しく踊ったのを今でも覚えています。

専攻科時代は、児童福祉学科からの友人も多く在籍していた事もあり、とても心強く日々を過ごすことができた。



ました。また和泉短期大学での学生生活も3年目を迎えた為、自分自身の中でもゆとりもでき専攻科の仲間と自分たちで企画したイベントがとても楽しく、私の大切な思い出となっています。介護の学びでは実技がとて多くあり友人や先生方に助けてもらいながら乗り越えることができました。時には友人とぶつかり合うこともありましたが、そんな日々があったからこそ、友人の大切さに気が付く事ができたのだと思います。和泉短期大学に入学し、友人に出会えたという事は、私の大切な宝物です。



【近況】 和泉短期大学を卒業

してからは、介護福祉士として実習先でもあった相模原市内の特別養護老人ホームに就職しました。私の就職した施設は、従来型特養、ユニット型、ショートスティ、デイサービス、訪問介護サービス、居宅支援の6つの部署があります。

私は従来型に4年間所属し、その後、ショートスティへ異動となり、現在はショートスティの職員として3年目を迎えました。ショートスティでは従来型やユニット型と違い短期利用の方から新規で入所される方まで幅広くいらっしゃり、関わり方など悩むこともあります。ですが、ご利用者と信頼関係築くことができた時はとても嬉しく、この道に進んで良かったと改めて感じることができます。看取りの方、とても元気に過ごしている方、様々な方がいる中で高齢者の一年は私たちの一年と比べてとても大切で、その日々をどのような形で関わる事ができるのかを、これからも考えながら過ごしていきたいです。



サウンドコンテスト 同窓会賞授与



今年もみなさんの
発表に役員一同パワー
をもらいました。
審査員は同窓会役員の
楽しみの一つでも
あります。



1年生 G グループ「WA になっておどろう」



副会長川井氏より賞状と豪華賞品を授与いたしました



2年生 G グループ「野菜占い」

2020年度 第11回通常総会・ 櫻井奈津子教授退任最終講義(予定)



●場所 和泉短期大学

●対象 玉川保育専門学院
和泉短期大学

和泉(老人)福祉専門学校卒業生

●プログラム

13:00～13:15 受付

13:15～14:15 総会

14:30～16:00 最終講義

開催日時

2021年2月27日(土)

13:00 受付開始、16:00 終了予定

申し込み
方法

出席をご希望される方は、同封の総会・研修会申込用紙に
ご記入の上、和泉短期大学事務局へ郵送・ファックスまた
は短大ホームページよりお申し込みができます。

お知らせ

いずみ祭は新型コロナウイルス感染拡大を受けまし
て中止が決定しました。

ひろっぱに来てくださっ
ていた卒業生の皆さんにお
会いできずとても残念です
が、またの機会を楽しみに
したいと思っています。

和泉短大の
Instagram も
見てね!



おねがい

毎回多くの同窓会便りが宛先不明で戻って
きています。住所や氏名が変更された方は
短大までおしらせください。ホームページ
からも変更できます。

●編集・発行 同窓会 いずみ

〒252-5222 神奈川県相模原市中央区青葉 2-2-1 (和泉短期大学事務局内)

電話 042-754-1133 FAX 042-753-2087

発行責任者 会長 遠藤陽子

